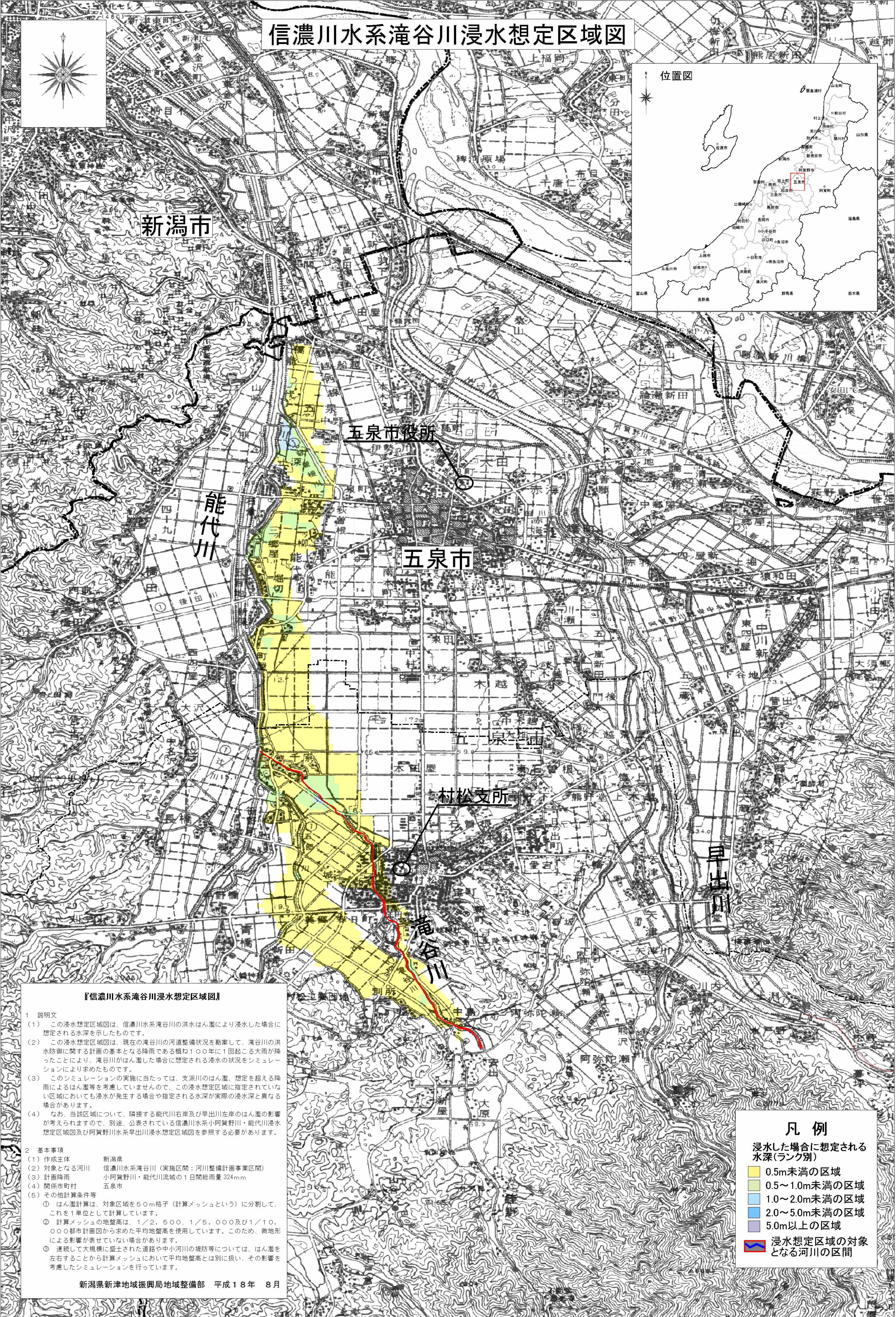
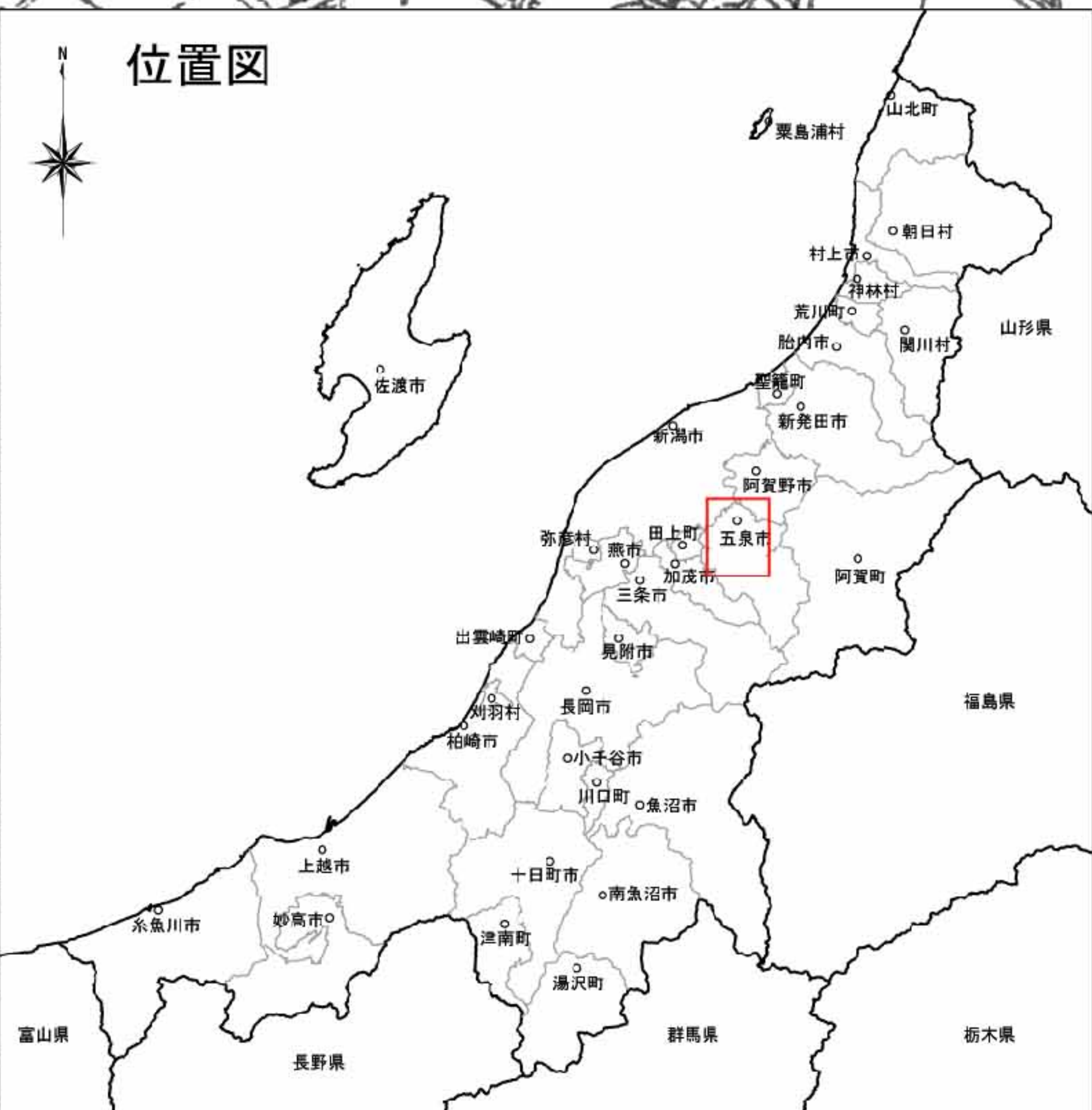




信濃川水系滝谷川浸水想定区域図



新潟市

五泉市役所

五泉市

能代川

村松支所

滝谷川

早出川

『信濃川水系滝谷川浸水想定区域図』

- 1 説明文
- (1) この浸水想定区域図は、信濃川水系滝谷川の洪水ははん濫により浸水した場合に想定される水深を示したものです。
 - (2) この浸水想定区域図は、現在の滝谷川の河道整備状況を勘案して、滝谷川の洪水防衛に関する計画の基本となる降雨である概ね100年に1回起こる大雨が降ったことにより、滝谷川がはん濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
 - (3) このシミュレーションの実施に当たっては、支派川のはん濫・想定を超える降雨によるはん濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や指定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
 - (4) なお、当該区域について、隣接する能代川右岸及び早出川左岸のはん濫の影響が考えられますので、別途、公表されている信濃川水系小阿賀野川・能代川浸水想定区域図及び阿賀野川水系早出川浸水想定区域図を参照する必要があります。
- 2 基本事項
- (1) 作成主体 新潟県
 - (2) 対象となる河川 信濃川水系滝谷川（実施区間：河川整備計画事業区間）
 - (3) 計画降雨 小阿賀野川・能代川流域の1日間総雨量 324mm
 - (4) 関係市町村 五泉市
 - (5) その他計算条件等
 - ① はん濫計算は、対象区域を50m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。
 - ② 計算メッシュの地盤高は、1/2, 500, 1/5, 000及び1/10, 000都市計画図から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。
 - ③ 連続して大規模に盛土された道路や中小河川の堤防等については、はん濫を左右することから計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。

新潟県新津地域振興局地域整備部 平成18年 8月

凡 例

- 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
- 0.5m未満の区域
 - 0.5～1.0m未満の区域
 - 1.0～2.0m未満の区域
 - 2.0～5.0m未満の区域
 - 5.0m以上の区域
- 浸水想定区域の対象となる河川の区間